



エコファミリーのみなさん、いつも環境活動へのご参加ありがとうございます。*ホームページからでも見られます

今月の環境イベントテーマ:「じつはすごい コープ商品」

みなさんはエコマークをご存知ですか。エコマークは、さまざまな商品（製品およびサービス）の中で、「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷がなく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベルです。

日本生協連は、エコマークアワード 2024 最優秀賞を受賞しました。全国の生協、生協組合員とともにエコマーク認定を受けたコープ商品を開発、利用拡大をすすめてきたことが評価されての受賞です。再生プラスチック使用や古紙パルプを使用した商品など、エコマーク認定のコープ商品は850品目を超え、今も数を増やしています。

日本生協連は、「コープ商品 2030年目標」として2030年に向けた持続可能な調達目標を掲げています。たとえば紙・パルプ使用については『コープ商品に使用する紙（製品・容器包装・段ボール材）の100%を再生原料または森林認証品による調達原料とします』と掲げ、2020年度ですでに86.3%を達成しました。コープ商品の利用がエコにつながることをひろがってみんながコープ商品を手にとるようになれば、ちょっとずつ世界が変わっていくかもしれませんね。

出典元：コープ商品サイト コープのエシカル NEWS <https://goods.iccu.coop/report-plastic/>



今月の生物多様性(見つけてほしい生き物)

テーマ①:「ヒカサキの花」

里山などでよくみられる常緑樹です。三重県では「びしゃこ」「びしゃかき」などと呼び、葉のついた枝を仏壇やお墓に供えるほか、生け垣にも使っています。雄花を咲かせる雄株と雌花を咲かせる雌株がありますが、両性花と思われる花も見られます。鐘形～壺形の花は薄黄色で3月頃咲き、プロパンガスの匂いとも表現される強い匂いを発して、アブやハチなどの花粉を運ぶ昆虫を誘っているようです。

花言葉は「神を尊ぶ」「厳粛」「内気」などです。



今月の生物多様性(見つけてほしい生き物)

テーマ②:「シロハラ」

三重県では11月頃から4月頃までみられる、24cmほどの冬鳥です。背中側は全体におうど色がかかった薄茶色で、オスの成鳥は頭部がねずみ色になります。尾羽の両側の先が白いので、飛び立った時に目立ちます。ヒサカキなどの木の実も食べますが、林床や繁みの地面に積もった落ち葉をひっくり返したりかき分けたりして、ミミズ類や昆虫などを探して食べています。雑木林や里山公園のほか、木の多い人家の庭にもやってきますので、探してみてください。



1 月度環境イベント

<クイズでSDGsを学ぼう>

1、世界には〔 〕歳誕生日をむかえられずに命を失ってしまう子どもたちが1年間に約520万人います。
① 5 ② 10 ③ 15 答え:①5歳の誕生日です。

2、世界中には今も、「女の子だから」「はたらかないと生きていけないから」という理由で小学校に行けない子どもたちが約〔 〕人います。
① 5万9千 ② 590万 ③ 5,900万 答え:③5,900万人です

3、世界には、家族の生活を支えるために危険で厳しい仕事をさせられている子どもたちが約〔 〕人います。
① 790万 ② 7,900万 ③ 7億9千万 答え:②7,900万人です。

✧ 世界では、食べられない人、学校へ行けない人、危険な仕事をしている人が、たくさんいることがわかり、世界中から貧困をなくさないといけないと思った。

✧ 私たちの生活で当たり前の生活が、世界では違うことがまだまだたくさんあることを改めてわかりました。

✧ 日本では、とても考えられない。地球単位で思いやる事と、自分の生活を守ることの矛盾の板挟みで胸が痛みます。

✧ クイズで知るきっかけになり、よいテーマだなと思います。世界では、幼く命を失ってしまったり、学校に行けない子ども達がたくさんいることに悲しくなります。子ども達が幸せに暮らせる世の中になるような社会を一人一人が考えないといけないですね。

✧ なんとなくは理解？しているつもりでしたが、知らないこともたくさん。改めて勉強しようと思いました。正しく知ろうと図書館で本を借りて来ました。



✧ 「だれひとり、取り残さない」目標達成、みんなで前向きに取り組みたいです。

✧ 地球の気候変動や世界の紛争の影響が、すぐ途上国の子ども達に向かいます。世界中で生産される食料やエネルギーは、公平に分け合えば、子ども達が劣悪な環境にさらされ続けなくてもすむはずだと思います。日本の子ども達の幸福度の低さにも目を向けねばなりません！

✧ 私にも子どもがいますが、本当に数字で表すと心が苦しく悲しくなります。世界中の人々が幸せでいられるように、できることから始めたいと思います。



✧ 世界には日本では考えられないような子ども達がたくさんいることを知り、折に触れて自分にできることを考えていこうと思った。

✧ 中、高生の子どものと一緒に考えました。自分たちは平和で幸せである事の感謝！数の多さに驚き、かわいそう、何とかならないのかな〜と。良い勉強になりました。

✧ 世界では、紛争が絶えず、地球温暖化による様々な課題も山積み。ユニセフから毎年、お便りが届く度に寄付していますが、もっと支援の輪が広がっていかないと救える命も救えない！



「生物多様性&季語」のテーマ

<コガモ>

- ◇ 安楽島大橋の所から加茂川を眺めると気持ちよさげに浮いてます。可愛いです。
- ◇ 家の側に流れる櫛田川で、たくさん浮かんでいる姿が、とても可愛いです。
- ◇ 近くの川で見かけました。顔のあたりが緑色でメイクしたようで可愛かったです。
- ◇ いなべ市の”両ヶ池”で見つけました。寒い日でしたが、群れで集まって可愛かったです。



<モクレン仲間の冬芽>

- ◇ 近所にモクレンがあります。葉が全て落ちていて毛でおおわれた茶芽がたくさんついています。
- ◇ モクレンが2本、ハクモクレンが1本、自宅の庭にあります。ハクモクレンは、モクレンより成長が早いように思います。ハクモクレンが咲くと良い香りがするので、小鳥がやってきて花びらをついばみます。今は、ぷっくりとした冬芽で、何月になったら咲くか楽しみです。
- ◇ モクレンは今、葉がなくて見つけやすかったです。芽は毛で包まれているので、やわらかくてあたたかかった。
- ◇ 花の咲いている春は、「わあ〜モクレン」とすぐ気づくのですが、紹介されるまで気にも止めませんでした。なるほど、寒風の中、スックと立っていました。新発見ありがとうございます。



♪なんでもおたよりコーナー



- ◇ 冬場だけ、寝る部屋の雨戸を夕方には閉めるようにしています。寝る前にヒーターを付けますが、雨戸を閉めている方が、暖かくなるのが早いです。

- ◇ 仏壇の線香を LED 自動消灯線香に替えました（生協で購入）
- ◇ 年末年始に 15 人ほどの家族の宿泊があり、暖房をつけっぱなしでした。案の定、電気の使用量に目をむきました。古い日本家屋なので、今後部屋の気密性を考えなければと思いました。
- ◇ 電気代節約のため、コタツの下敷きを3重（アルミシート、コタツ敷、毛布）に、上掛けは4重（毛布、コタツ布団2枚、上掛けの布）にしました。効果ありです。時々、煮た汁物を新聞と毛布にくるんでコタツに入れます。ほっこりします。
- ◇ エコ貯金。みなさんは何を買ったのか…、知りたいです。我が家は一人ずつに湯たんぽと窓からの冷気を遮断するプラのプレート。次は何を買うか悩み中。どんどんエコ貯金が貯まっていく。おすすめはないですか？
- ◇ 昨年、2重窓にリフォームしました。給付金が出たので、20 万も安くなりびっくりしました。その上、この冬はいつものように暖房器具を使っていると、暑くなり消したりしています。結露もなくなり、やって良かったです。



編集後記



1月号「クイズでSDGsを学ぼう」にチャレンジをありがとうございました！

小学校に行けない子どもたちが5,900万人もいる事実を知ると、自分が子ども時代、学校に行けるありがたみを考えたことなかったなと振り返って猛反省しています。

さて、「なんでもおたより」の2重窓のリフォーム、給付金で20万円も安くなってびっくりのお便りにびっくりしました。行政の給付金や補助金をチェックしないといけませんね！